

株式会社クロスランゲージ
Cross Language Inc.
東京都千代田区飯田橋2-4-5
共立ビル8F
Phone 03-5215-7633
www.transer.com

ファイルフィックス社と共同で翻訳機能搭載CMSサービスを開発、2/1より提供開始

株式会社クロスランゲージ(千代田区、代表取締役：古賀 勝夫)は、株式会社ファイルフィックス(東京都千代田区、代表取締役：内永 太洋)と共同で、翻訳エンジン搭載のCMSを開発いたしました。クロスランゲージの翻訳エンジン「WEB-Transer@SDK」をファイルフィックス社のCMSサービス「SITE FARM(サイトファーム)」に搭載し、ウェブサイト上のテキストデータを3カ国に翻訳する機能を提供いたします。

企業のグローバル化が急速に進む中、翻訳の必要性は大企業から中小企業へも広がってきました。また、Webサイトも国外への情報発信のツールとして使用の必要性が高まっています。こうした市場動向から、Webサイトの多言語化対応、またそれに伴う翻訳コストの削減は重要だと考えます。クロスランゲージは、今後もこのような共同開発等をとおして、日本企業の海外展開をサポートしていきます。

【CMS 「SITE FARM (サイトファーム)」について】

▼サービス概要

Webサイトの更新や、ページ追加にはWeb制作の知識を必要としますが、SITEFARMではHTMLの知識を必要せず、直感的に操作できる管理画面を採用。複雑な操作なくWebサイトを更新、追加できるCMSです。

CMSサービス：「SITE FARM (サイトファーム)」<http://sitefarm.jp/>

本サービスの提供から約1年間で、約500アカウントを達成。Webサイトの更新や追加だけでなく、問い合わせ(申込み)フォーム作成、メルマガ配信、アクセス解析機能など、マーケティング機能を標準搭載。月額利用料金のみで全サービスを利用でき、マーケティングツールとしての利用が可能です。

▼翻訳機能について

従来の言語ごとに翻訳したWebサイトを準備する必要がなく、SITEFARMに記載されたテキストエリアを翻訳するため、追加制作のコスト、工数は必要ありません。

導入を希望する言語を登録申請するだけで、高機能な翻訳機能がサイト上に掲載されます。

翻訳エンジン：「WEB-Transer@SDK」<http://transer.com/sdk/index.html>

翻訳率は70%~80%と高い翻訳率を実現。自動翻訳時に課題となる「入力項目の内容」、「地名」等、翻訳の必要性のない項目の翻訳を防止する機能を導入。多言語を母国語としない利用者への対応も考慮した機能です。

(翻訳言語)

日本語、英語、中国語（繁体、簡体）、韓国語の4言語。それぞれの言語を相互に翻訳可能。PCサイトを始め、iPhone用サイトにも対応。

（機能実装日）

2011年2月1日（火）

【本リリースに関してのお問い合わせ先、
および製品に関するお客様からのお問い合わせ先】

株式会社クロスランゲージ マーケティング企画部

電話:03-5215-7633／担当:松本

電子メール:solution@crosslanguage.co.jp